

おおさわコモンズ通信

発行：令和7年12月
三鷹市国立天文台周辺地区
まちづくり推進本部事務局

配置検討で考えるべき視点を出し合いました

11月6日（木）に開催された第4回検討委員会では、第3回検討委員会の意見を踏まえ、地域交流スペースや機能等に関する『今後の検討の方向性（案）』を提示しました。

また、グループワークでは、『配置案（ゾーニング）への意見交換』をテーマに、事例紹介も交えながら、『地域図書館』『特別教室』『普通教室』を組み合わせた3つのゾーニングパターンをベースに、各案の良いところや課題・懸念点、追加のアイデアについて意見交換を行いました。

意見交換では児童・生徒の学校生活・安全性、教職員による管理、特別教室の利用、地域図書館の利用など様々な視点での意見が出され、全案の共通の改善事項や、時間区分での地域開放・立体的な動線分離など具体的なアイデアも出されました。

コモンズを利用する立場により、各案の評価も変化するため、今回出された意見やアイデアに留意して検討に取り組みます。



グループワークの様子



会場全体の様子

- 当日出された意見（抜粋） -

■イメージA：地域図書館東側配置

- ・普通教室が第七中に近く、児童・生徒の交流がしやすい
- ・地域図書館が東側で地域住民は利用しやすい
- ・児童・生徒が新グラウンドやバス停まで遠い

■イメージB：地域図書館中央配置

- ・普通教室と新グラウンドが近く、利用しやすい
- ・小学校と中学校が遠い
- ・地域図書館が中央にくるため管理が煩雑になりそう

■イメージC：地域図書館西側配置

- ・1階地域向け、2階普通教室で分離されているのがいい
- ・駐車場から地域図書館までが遠く、利便性が悪い
- ・施設がばらけているため、セキュリティ管理が大変そう

■今後の検討の方向性（案）（検討マップ）



■ゾーニングパターン（3案）

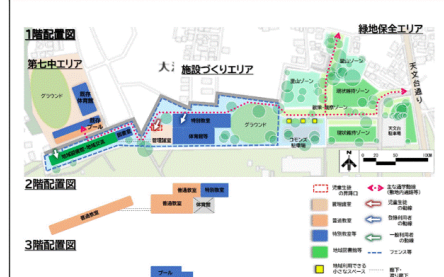
イメージA：地域図書館東側配置



イメージB：地域図書館中央配置



イメージC：地域図書館西側配置



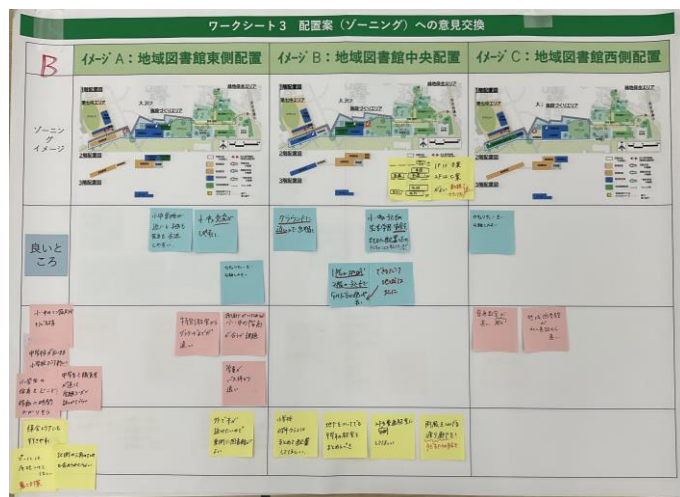
3つのゾーニングパターンごとに、
良いところ、課題・懸念点、その他（提案含む）を
付箋に書き出して、各班でまとめを作成しました



A班 (委員6名)



B班 (委員4名)



C班 (委員5名)



D班 (委員5名)



今後の検討委員会の予定

第5回 12月22日(月)

@大沢コミュニティ・センター

『とりまとめ』

第2～4回のグループワークでの意見、議論のまとめなど

国立天文台周辺のまちづくりに関して、ご意見等がございましたら、問合せ先までご連絡ください。国立天文台周辺の

問合せ先：三鷹市国立天文台周辺地区まちづくり推進本部事務局

電話 まちづくりに関すること：0422-24-9266 / 教育に関すること：0422-29-8349

FAX : 0422-45-1271 / Mail : tenmondai-honbu@city.mitaka.lg.jp

